



# 旧見付学校だより vol. 83

平成 29 年 12 月 26 日

## しゃっかんほう 尺貫法

旧見付学校は明治時代の建物で、展示品も戦前のもので多いため、大きさなどが古い表現で説明されています。建物の大きさは縦5間・横12間、柀は1合柀、ビンは1升ビンなど、現代の子たちにはわかりにくいでしょうね。これらの表現は尺貫法といいます。面積も1坪とか、重さでは1貫目などと言います。これらの表現は、今ではメートル法で表すことになっています。1間は1.818m、1坪は3.3㎡などです。年配者には尺貫法のほうがピンと来ると思います。



大正10年に尺貫法は廃止となりますが、生活上困るため徹底されませんでした。昭和26年に計測法が作られましたが、最終的には昭和41年にメートル法の完全実施となりました。しかし、昔のものにはメートル法で表されていても、基準になる大きさや長さに尺貫法が生きているものがあります。探してみましよう。

〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL&FAX 0538-32-4511

(休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

12月の休館日：12/29～31

1月の休館日：1/1～3、9、15、22、29